阿知須町広報

阿知須町役場発行
山口県吉敷郡
阿知須町
発行人　兼定好太郎
編集人　大浜　武明

印刷所
宇部市東区五反田通
宇部新聞印刷所
電話　1725　番
　　1755　番

委員長に上重正一氏を選任

阿知須町合併研究委員会発足

本町は合併すべきか否か。また合併するとすれば、どんな条件のもとに如何なる方法で？。昨秋町村合併促進法が公布されて以来、全国各町村の大きな問題となつたが本町でもこのたび〝我が町の進むべき道〟を決定するこの問題を真剣に取り上げ悔いなき百年の大計樹立によつて一万町民幸福のために寄与せんと新しく研究委員会を組織し調査研究を進めることとなつた。

即ち全議会議員、部落選出代表者各種団体代表と町役場関係職員など総員八三名で構成する研究会はその名称も阿知須町合併研究委員会と名付けられ四月二十七日午前九時町公民館で開催、まず合併問題の重大性と必要性などを含む兼宗町長の挨拶、吉佐地方事務所中田総務課長から合併促進法に基く合併和点の異例説明に引つゞき委員会機構正副委員長ならびに常任委員の選挙投票にうつたが、委員長に上重正一氏（前町長）副委員長福岡友仁氏（農協組合長）を選任したあと研究委員会今後の運営方針について協議慇懃し午後三時すぎ散会した。

なお当日決定した委員会役員の顔ぶれは次の通り

委員長　上重正一（岩上部落代表）
副委員長　福岡友仁（各種団体代表）
常任委員　松崎鶴雄（議会）中本武一（同）山本幸一（同）山本忠男（同）河村藤熊（同）北野敏輔（団体）藤川吉良（同）中尾正一（同）武永典寿（部落）藤村思明（同）大沢茂六（同）正司金蔵（同）藤野太助（同）藤田恵一（同）武永耕輔（同）佐波北朗（同）兼定好太郎（町長）福田繁雄（町助役）

また五月五日町会議場で初の常任委員会を開き委員会規約審議のあと調査研究目標につき協議の結果次の四項目を決定した。

❶自　立（現状維持）
❷隣接町村合併（嬉川、佐山）
❸宇部市へ合併（小郡町を中心に対等合併）
（写真は合併研究委員会の答足）

計画的な百年の大計

漁港計畫のワンステップ

小古郷地先防波堤の完成

地元漁民の強い要望に応え農林省及び、高さ四米五〇（満潮時二米）堅牢さは如何なる暴風雨にも堪え得る代物で、この完成により地元漁民の大きな喜びはつつみきれないが、更にこれが落成途上にある阿知須漁港の大きな足がかりともなつて将来が大いに属望されている。

（写真は防波堤竣工式）

阿知須干拓事務所では干拓築堤の付帯工事として小古郷地先の防波堤を築くことゝなり昭和二十三年九月着工以来、種々の難工事と闘いながら竣工を急いでいたが、このほど立派なものが出来上り、五月一日午前十一時同現場で干拓事務所全職員、町役場関係職員、町議会全議員、工藤漁協組合長ならびに関係地元漁民多数列席のもとに落成式を兼ね農林次官代理平田干拓所長から本町（兼宗町長）への受渡し式が厳かに執行された。

この小古郷地先防波堤は総工費一二二七万余円、全長六〇〇米（うち鉄コンクリート張り四五〇米）に及び、高さ四米五〇（満潮時二米）堅牢さは如何なる暴風雨にも堪え得る代物で、この完成により地元漁民の大きな喜びはつつみきれないが、更にこれが落成途上にある阿知須漁港の大きな足がかりともなつて将来が大いに属望されている。

（写真は防波堤竣工式）

合併研究費四七万圓

第一回追加更正予算など

四月町会

四月臨時町議会は二十三日午前九時臨時町議会場で開会。町長職員給与、議員ほか報酬ベースアップ何れも一月一日から適用し平均一割一分のアップをみたが、三役ならびに固定資産評価員の俸給月額次のとおり（カツコ内は旧額）

❶阿知須町報酬及び費用弁償条例一部改正

議会議員をはじめ公職の年額報酬を一月一日より次のように改訂（主なるもののみ）

町議会議長二万五千円、同副議長二万二千円、同議員一万八千円、農業委員六千円、教育委員一万七千円（議会欠席出三分ノ一）学校医六千五百円、自治委員三千三百円

❷町長等に関する給与及給条例の一部改正（平均）

（平均一割一分）に係る第一回追加更正予算、火葬場使用料金値上げなどの提出議案について審議、何れも原案通り満場一致可決した。

アップ増額二五万円、合併研究費四七万円

❸町有財産一部処分について

火災による残木（五町五反）の一般競売

❹一時借入金について

二十九年度町財政調整資金充当のため政府より三百万円以内を借用する（支払奈当は補助金）

❺奈良収支

阿知須中学校後援会（会長岡本友一氏）より同校へ実物幻燈機（時価四万五千円）一台の寄附採納願あり、これを収入。

❻町有財産一部処分について

火災による残木（五町五反）の一般競売

❼二十九年度歳出追加更正予算額定について

歳出追加合計八三万三一四円でこの要付財源は合併促進補助金四四万二千円、過年度収入三八万八千円となつているが、歳出面の主な内容は次のとおり。

砂合側護岸改良二〇万円、ベースアップ増額一五万円、合併研究費四七万円

❽町道改良について

町道改良費一〇万円、内訳は次のとおり。

円（七百）

△近く鏡松車も出来上り右料金は各家庭までの運び取の費用も含む

❾二十九年度歳入歳出追加更正予算額定について

歳出追加合計八三万三一四円でこの要付財源は合併促進補助金四四万二千円、過年度収入三八万八千円となつているが、歳出面の主な内容は次のとおり。

砂合側護岸改良二〇万円、ベースアップ増額一五万円、合併研究費四七万円

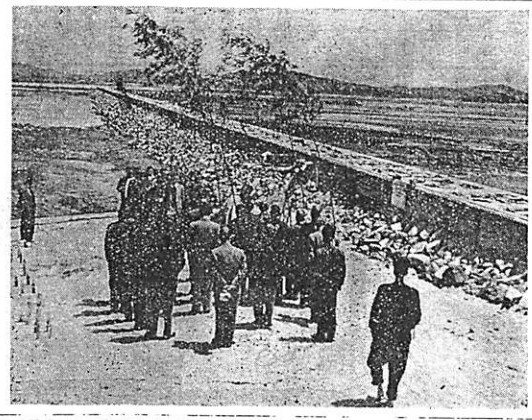
❿奈良収支

阿知須中学校後援会（会長岡本友一氏）より同校へ実物幻燈機（時価四万五千円）一台の寄附採納願あり、これを収入。

独立公民館建設に努力

町教育委員長　田中三郎

来る五月一日から阿知須町教育委員会の内規に依り不肖ながら六カ月間委員長の職をけがすことなりましたのでいさゝか抱負をのべて就任の御挨拶にかえたいと思います。本町の教育委員会としてはなすべきことは出尽しておりますが特に力の及ばなかつたこと、そうして他町村に比べ遜かに劣つているのは社会教育の現状です。青年団、婦人会その他各種団体の活動が色発に展開されはじめてその町が栄え、住みよい町が出来上つてくるわけなのですが、その指導センターともいうべきものは一に公民館にあるといつても過言ではありますまい。学校教育については、まず道徳教育に重点をおくこと、及び健康教育に留意することは申すまでもありませんが、本町の学校教育育は一応順調にすべてが残念ながら本町にはよい子を育む母胎が乏しいのです。つまり万難を排して百年の大計を樹て独立公民館建設に邁進することこそ目下急務中の急務である。信じ、この実現に教育の努力を傾倒する考えであります。何卒宏謀本町教育振興のため深い御理解と絶大な御支援、御協力下さいますことを切にお願い申上げ就任の御挨拶とにあるわけなのであります。とこ致します。



謝意を表す

治安確立で……

吉敷南地区警察署長
阿知須警部派出所長

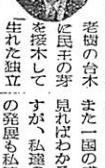
阿知須警部派出所の庁舎新築の工事を起してより茲に三カ月諸般の設備を完了して四月二十六日新庁舎に移転致しました。

阿知須町警察署庁舎として建設さ願みますれば昭和二十四年七月、正（一）内は旧使用料

小人用七百円（五百）大人用九百円

住みよい郷土の礎石たらん

阿連青団長　渡辺光男



この度不肖私学非才の身をもちまして阿知須連合青年団長の席をけがす事となりまして一言御挨拶申上げます。二千数百年を経た民主日本の前途は吹き来る嵐雨、嵐と戦ういばらの道といわなければなりません。しかしこの幼稚はやをを接木して生れた独立てぐんぐん伸び行く新しい夢と希望をもつています。この夢と希望をこの民主の芽ばえに託すべく老樹の台木を、見ればわかるとまでいわれていますが、私達の望する郷土阿知須町の発展も私達青年の双肩にかゝつている事はいうまでもありません。この重要な使命を帯びる我々青年は互にはげまし合い、三百団員の一致団結のもと希望を見失う事なく社会悪にもめげず、敢然として青年団運動を強力に推し進め社会人としての人格の陶冶、体位の保持に努め、住みよい郷土、伸び行く郷土の礎石たらんと覚悟を新たに致しております。この点をよくお考え下さつて団員ならびに団員家族の方々の御協力あるお協力はもとより、一万町民皆様の熱誠あふるる御指導御鞭撻を賜りますよう切にお願する次第であります。もとより浅学非才な私でありますが故今後の青年団運営におきましても支障をきたす事が多々あると思いますが若さ熱と意気とを身をもつて団運営にあたる覚悟でありますから御意見を承りますよう重ねてお願して団長就任の挨拶と致します。

トピックス

☆総工費一四三万八千円建仁工業の請負工事中であつた国警吉敷南地区警察署阿知須警部派出所は四月二十日見るもすがすがしい近代的庁舎が出来上り、直ちに借家住いの町議会場から新築庁舎へ引越し完了。警務を開始したがモダン建築と併せて民主的治安確立の今後が大いに期待されるところとなつた。写真は新警察庁

☆町では一昨年購入した三輪車（かもめ号）の交換として本年度予算から新品購入を計画していたが、このたび町議会会議員に謀り、アメリカ製牽引車つき中古シープ（七五万円）一台を贈入、今後の町政、広報活動の足として活躍することとなつた。なお「かもめ号」は下取り十五万円で身売りした。

☆阿知須商工会では来る五月十九日の恒例十七夜祭の行事として祭スナップ撮影会を行うほかたるみこし、大神楽など多彩の催し物を計画している。また期間中、売出加盟店で五百円につき本券一枚（百円毎に補助券一枚）の抽選券を発行、サービスの万全を期するが、賞品はダンス外総額二十万円。

☆教育映画会開催に併せて行う予定ですが、部落集会その他で上映を希望の場合は申込みがあれば参上致しますから御利用下さい。なお第一回作品の予定テーマは次のとおりとなつています。

▲29年度予算町会議決▲第四回町内一周駅伝競走▲小古郷地先防波堤完成式（上映所要時間は約十分）

広報活動の一環として町政ニュース映画を製作

ついては既に皆様御承知のことと思いますが、目下第一号の映画作製中で完成は六月上旬の見込みとなつています。

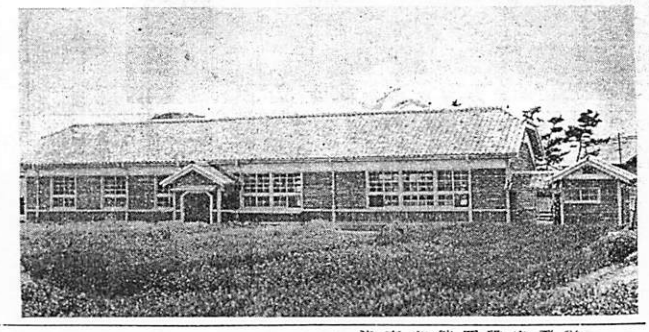
これは本町の姉妹町を行く姿をそのまゝカメラにおさめたもので、解説には音楽入りのテープ録音機を使用することになつています。上映に当つては普通巡回視覚教育ではないのでありますが、日警察署が移管され、吉敷関地区警察署阿知須警部派出所として存続、阿知須町及び東部波布の治安行政の為に尊き努力中でありましたが、不幸にして昨年八月四日の火災により焼失致し尊徳ある多大の御迷惑と不便を与えておりましたが、新町各位におかれては新庁舎の建設について積極的の御支援、御協力を賜り、本年二月三日起工式を行つてから工事も順調に進捗し焼失以来九カ月にして新庁舎の竣工を見るに至りましたことは一重に町民皆様方の警察に対する深い御理解と御協力の賜と深謝すると共に今後警察官諸氏と御協力の賜と深謝すると共に今後警察官諸氏と御協力の賜と深謝すると共に今後警察官諸氏

ムチュンでヒライて

町立ちどり保育園の開設

町民の与論、設園運動展開に婦人会の努力が実を結び、国、県の補助事業としての認定を得、昨年十二月起工した町立ちどり保育園の建築工事は順調な進捗をつづけ、途中はかばかしくなかったが、このほどようやく完工、予定より約一カ月遅れた五月四日午前十時から同園で開設式ならびに入園式を行った。この日お母さん方に連れられた可愛い入園児たちは木の香も新しく明るい建物の中、風薫る新緑に泳ぐ鯉のぼりの立つ運動場で新しく出来た沢山のお友達と一しょに嬉々として楽しいひとときを過ごしたあと、記念撮影を終えてお祝いの紅白まんじゅうを手に手に家路についた。これで預けた親御さんも安心して仕事に精出し出来よう。（園舎鉄筋一二七坪）

（写真は同保育園全景）



交通事故は心のゆるみから

交通協会　町民へ呼びかけ

明るい交通道徳をうちたて激増する交通事故をなくしようと全国的にくり展げられた「春季交通安全運動」に歩調を合わせて本町にもこの運動を強力に推進する交通安全協会阿知須分会が生れましたこれは警察署を主体に、動力車所持者、青年団などの協力団体が打って一丸となって出来たものであります。皆さんすでに御存知の如く昨年本署管内に起った交通事故のうち悪質な死を遂げた報告三件がありましたが、日本国中では毎日何十何百という恐ろしい事故の数字が表われています。こうした事故の原因は交通量が増えたことや運転技術の低下したことなどにもよりましょうが、なんといっても各人が法を守らなかったり、交通道徳を無視したために起っているのです。幾さんもこの悪質な事故を防ぐため一人のこらずの目標に御協力下さい。

○「車は左、人は右」の励行
○道路上では遊ばない。
○消防横断は左右をよく見て
○無謀運転と無免許運転の根絶

（写真は啓蒙運動に大旗の交通協会員伝隊）

町政クイズ

第四回町政クイズの当選者が次の通り決定しました。入選者には記念品を差上げますから町役場社会係まで御越し下さい。

【今月の解答】

❶29年度当初予算額は五、七九六万円です。

❷漁礁とは魚のアパートのこと。

犬の登録と注射

町では二十九年度の飼育犬登録ならびに狂犬病予防注射を次の日程で行いますから、もれなくお連れ下さい。

△とき　五月十四、十八両日
△ところ　野口農協支所（前九時―十二時）
　役場前（後一時―三時）
△該当犬　生後三カ月以上の犬
△料金　登録料　三〇〇円
　注射料　一八〇円

❸町広報の発行は毎月十日。

【正解者】

小前和夫（砂三）磯中操（西条）堤谷女世（惣地割）大浜克己（寺河内）天野延子（織北）田中元男（惣地割）網田弘子（砂三）岸与四郎（西条）伊勝サツ子（飛石）岡田政一（織北）

会長に磯金氏

阿知須商工会役員改選

従来の組織を根本的に改め刷新的飛躍をめざし内外ともに刷新充実を図った阿知須商工会はまず第一段階として会の組織機構を改革、四月二十日午後二時から町公民館で定時総会を開き、役員の改選を行ったあと、本年度商工会運営方針ならび諸々研究討議したが当日決定をみた役員の顔ぶれ次の通り

会長　磯金清雄（醸造業、西条）
副会長　古谷善正（呉服商、西条）　理事　旗重文一（宣伝部長）　田坂一郎（施設部長）　野好太郎（会計）　織田一喜、村田吉助、重永光治（郵便局長）　四井政一（郵便局）　野村源次（保険）　井貫男、浦出武治（保健部長）　監事　浦出武治（保健部長）　藤岡満（文化部長）

夏の阿知須名物十七夜祭は歴史も古く、昔から近郷の人々に親しまれてきましたが、阿知須商工会ではこのたび十七夜祭行事として町なみならに町敏委、各新聞社NHK後援のもとに将来の産業発展策を打ったてんと観光阿知須を紹介する十七夜祭スナップ写真撮影大会を行い、県下一般アマチュアの印画作品を次の規定により募集することとなりましたので御参加下さい。

☒応募規定☒

◇阿知須町十七夜祭（五月十八、十九、二十日の三日間会期中に限らず撮影したものに限る）

◇作品応募締切　五月三十一日（必着のこと）応募作品は一切返却せず。

◇応募宛先　阿知須商工会事務局または町役場観光係

◇入選発表　六月五日本人または町広報、各新聞誌上

◇審査員　大浜勇氏、亀山正敏氏

◇入賞　推薦一点五千円、特選二点各千円、入選五点各五百円、佳作五点各二百円

◇サイズはキヤビネ判以上とし出品点数に制限はない。

◇作品は当選発表後一般に紹介出来る作品。

阿知須名物十七夜祭

スナップ写真撮影大会

今月の納税は譜事税です
5月31日の納期限をお忘れなく

私の部落

☒浜部落では部落民の親睦を図るレクリエーションとして五月二日（日曜日）午前十時から阿小校々庭で各班対抗大運動会を挙行。老若男女入りまじった総員三百名（七〇世帯）の人選が、この日ばかりは……と一家総出で三十種目に及ぶ多彩な競技プログラムを笑いと拍手にとけこんで午後四時すぎ楽しい大会の幕を閉じたが、この日特に晴彩を放った同胃年団員の活動ぶりとプログラムの最後を飾る「納税一番乗り」図走は爆笑のうちにも納税意慾を高揚する席巻運動として各方面から納税を決意させた。また同胃年団は平素から納税啓蒙に相当の実を挙げ部落民一同より感謝されている。

☒従来祭り香ばしい成績を納める事の出来なかった当内部落ではこの度部落内機構を刷新的に改革、予算、胃年団、婦人会納税関係などすべて部落民一丸となって協力、組織の連絡網を密にして青少年育成、生活改善（弁当廃止）、納税成績向上に乗り出し、目下本町一のモデル部落をめざし部落民一同大いに張り切っている。なお同部落は二十九年の事業計画に基き予算を計上し各戸に配布、毎月一戸平均六十円の拠出を申合せ生活の合理化を計っている。

×　×

【部落内に起った話は楽しいニュースや他の部落の模範となるような事件があれば、どしどし本欄へ御投稿下さるようお願いします】

伸びゆく郷土

瀬戸内海に面した阿知須海岸の美しさはまた格別、殊に海水浴場は夏のバラダイスとして楽しまれ、各方面から一日平均三百人の避暑客で賑い、昨年は一日最高記録千二、三百人が押寄せている本町観光第一の条件を有するものは何んといっても良浴場が一番であろう。一望千里の干潟は車えび、あさり蛤の生息地であり、海水浴を兼ねた貝掘り客のこれ程楽しみがあるのはない。柔かい温みのある砂の中へ手をもぐらせ三三回掻き廻せば、出るワ、出るワ正に〝一攫千金〟イヤイヤ違った〝一かき千石〟とはゆき大仰かナ……。潮干狩、海水浴、避暑客の憩いの場所として阿知須の潮湯は昔から有名である〝阿知須よ……と潮湯の二階、寝ナヨルまんまで汽船が見えべ〟〝去年潮湯で見染めた嫁さん今年は夫婦で湯治客〟

新役員に期待

阿連青陣容揃う

去る二月二十八日の総会席上、決定の管であった阿連青正副団長選任問題は当日決定出来ず、都合により委員会付託となっていたが、四月二十八日、団長に渡辺光男、副団長飯田宏史両君を、また五月四日各部長を何れも委員会で次のとおり選任した。

団長　渡辺光男（赤迫）
副団長　飯田宏史（赤迫）
同　胃木千枝子（浜）
総務部長　田辺勝（岩倉）
文化部長　江本敏之通（織田）
社会部長　新谷久雄（砂台）
庶務部長　未　定
体育部長　川崎　博（西条）
家庭部長　網田幸子（砂台）

家庭欄

熊野先生を招き講演

阿婦会春季総会

阿知須婦人会でも五月八日午後一時から阿小校講堂で総会を開き、会計報告、二十九年度事業計画（予算九万円）規約一部改正、前役員に記念品贈呈に引つづき「みかえりの塔」で有名な熊野路生先生を招き、〝新しい時代の家庭生活と婦人〟と題する講演会を催した。また同会ではさきに再任を決定した正副会長につき、このほど協議員その他の役員を次の通り決定した。

協議員（理事）
井本スミ子（岩倉）、梁野幸子（小古郷）、福本あつ子（鶴生原）、小田シズ子（中村）、松重政子（浜）、飯田千代子（砂台）
農協婦人部長上野ナカ（岩倉）
同副部長八重（飛石）

農協組合総会

農協組合では五月九日午後一時から同階上で通常総会を開催したが当日の議案は二十八年度決算報告（当期利益金二九万四千円）ならびに二十九年度事業計画がおもなもので予算額は一・三五二・二千円

農政活動の推進

第二回農協胃年大会

農協組合の手となり足となって農民の生活水準向上、福祉増進に躍実な歩みを続けている阿知須農協胃年連盟は五月一日午後七時半、農協階上で第二回大会を開き二十八年度決算報告（一九万六千円）ならびに本年度の事業計画を協議したあと役員の改選を行ったが、本年度の主要目標は農政活動と貯蓄の増強にある。なお選出された新役員次のとおり

副委員長　北野敏輔（留任、月北）
副委員長　浜田康（飛石）会計、藤井儀一（岡）監事　松原正男、山川太郎　常任委員　田中順一、山崎宏、中村博男、国重政之、山根俊恵、日井昭祐、田辺正、岡村達哉

学園だより

☆本年度町立小、中学校PTA役

五月巡回視聴覚教育映画は二四日阿小校、二七日小古郷（予定）何れも午後七時半から開催するが上映予目は次の通り

「アチャコ青春手帖」
「まごころ先生」の巻
文化映画　「首都東京」

☆阿知須中学校では本年度修学旅行を次の日程により行う。
一年級方面（十六日：日帰り）
二年博多方面（十九日：日帰り）
三年京阪神方面（二十四日出発、三泊四日）

子供に対して

昭夫君は今もまたお母さんからやさしく注意されたり用事を頼まれると素直にきくのですが「明夫、そんなことをしたら駄目じゃないの！」とちょいちょい叱られるようです。大人でさえやりたくない絶対に誰が何といっても聞きません。そんな時に厳しくて！あんなに反抗をするので子供に対して、お母さんはいつまでもやさしくいう事がよくなりそうなものだと思うでしょう。お父さんは「昭夫君はお母さんがやさしくて甘えるからもう少し厳格だってよくなりそうなものだ」と大変な御立腹です。お父さんは傍観の形で「昭夫もあんなことが言える程成長したのだと思ってそんなに怒らないでもいいじゃないか」とお母さんの態におこっています。

（毎日より）　▽△　▽△

◇出生の部

父　繁枝　出生児　部落
中野　真幸　長女　幸子　織北
伊藤　朝夫　二女　暁恵　月東
森重　民助　四男　好次　砂一
岡野　省吾　長女　幸恵　野口
中尾　哲夫　長女、加代子　南祝
辻岡　謙治　二女　依子　織岡
池田　敦治　長男　則明　砂三
藤井　富夫　二女　典嘉　月西
大西　伸男　長男　育雄　砂三
山野　幹男　三女　美智子　月北
吉本　智之　長女　暁美　月西
岡藤　計一　長女、シヅ子　杖川

◇婚姻の部

夫　妻　部落
中野　真也　中松　幸子　織南
石本　敏雄　岡田　幸江　仙在
青木　静虎　渡辺テル子　浜
長谷　郁男　栃津好賀子　月東
大田　信三　増田美代子　月野

◇死亡の部

死亡者　死亡月日　年令　部落
織吉里七　4月10日　66　小東
渡西里子　4月10日　1　寺河内
中村ツル　4月17日　91　浜
米沢　栄　4月25日　28　東
江本ソノ　4月29日　98　河内